

大分市議会市民意見交換会でいただいたご意見について
【(仮称)人とひとがつながる大分市条例】

No.	市民意見交換会でいただいたご意見(要約)
1	地域で助け合うことの大切さや、人とひとのつながりの必要性などを、教育等によって意識づけできる施策があるとよい。
2	地域活動への参加を促すためには、財政的な支援が必要である。
3	子供から高齢者まで、幅広い世代の地域住民が集まれる場所の整備や、交流が図られるような取組をしてほしい。
4	地域活動の担い手として期待される若い世代に、地域に住み続けてもらうために、労働環境の整備等の対策が必要ではないか。
5	様々な事情で地域活動や地域サロン等に参加できない高齢者が増えていることや、参加者が固定化していることなどを踏まえて、条例案を検討してほしい。
6	昔に比べて、子供やその親が地域活動に参加しなくなっており、できるだけ地域活動に参加するようになってほしいが、時代も変わってきているため、現状に合わせた条例案を検討してほしい。
7	子供の不登校や、青年のひきこもり等の課題については、それぞれの家庭内だけでなく、地域で支え合える関係づくりなどの対策が重要である。
8	地域活動の担い手が高齢化する中、若い世代や働く世代が主体的に地域活動を担うことや、参加する仕組みづくりが必要である。
9	小さなコミュニティーから人とひとがつながり、それが広がっていくとよい。
10	障害のある子供やその家族などは、地域活動に参加することに対してハードルを感じていることが多いため、そういった部分も踏まえて条例案の検討を進めてほしい。
11	各地域の実態を把握し、地域の実情に合った条例となるよう検討を進めてほしい。
12	孤独死に関する現状をしっかりと把握して、対策を進めてほしい。
13	条例によって孤独・孤立を防ぐための指針を示すことは重要である。
14	条例のターゲット層や目指す方向性を明確にする必要があるのではないか。
15	自治会長をはじめ、自治委員や民生委員は地域活動等において重要な役割を果たしているが、人材不足により、後任の人選や運営に苦慮している。そういった現状を踏まえて条例案を検討してほしい。
16	地域のつながりを深めるためには、地域における様々な団体や個人が連携を図っていく必要がある。
17	条例名については、ほかにより名称があるのではないか。
18	条例制定後は、市が条例の趣旨や目的に沿って施策を実行しているか、議会としてしっかりとチェックしてほしい。
19	条例制定後の取組等について、しっかりと広報を行ってほしい。